

富士見台

川崎市立富士見台小学校 学校だより 9月号

《学校教育目標》

個性輝く豊かな人間性を培い
国際社会にたくましく生きる
子の育成

「やさしく かしく たくましく」

見えない相手を見る

校長 中川 正彦

夏休みまでに、多くの学年の校外学習で引率をしました。その中で、共通した課題が見えてきました。それは、次のようなことです。

- ①トイレで用をたした後、ハンカチを利用していない。
- ②1列や2列に並んで歩行することが苦手である。
- ③廊下や車内でする会話の音が、必要以上に大きい。

これらは、法律など決まっているわけではなく、社会生活における「マナー」にあたります。これらのマナーを守れない場面では、次のようなことが起きました。

- ①洗った後の手から落ちる水滴で、洗面所や床がびしょ濡れになる。
- ②逆方向から歩いてくる人などの通行の妨げになる。
- ③廊下から壁を隔てた室内、バスの離れた座席にまで大きな声が聞こえる。

いずれも、時間や空間の向こうに、人がいます。子供たちは、見える人に対してはとても優しいです。「時間や空間の向こうにも人がいる」ことに気づくことができれば、その優しさを発揮できるはずだと思っています。コロナ禍では、「他の人とは距離をとる」ことが求められてきました。その影響は、少なからず、こういったことにつながっていると思います。

一方でICTの活用は一気に進み、子供たちのICT活用能力は、飛躍的に向上しました。6年生からは、「朝会のために先生の紹介動画を編集した」などという話を聞きますが、5年前の学校教育活動の中ではなかった活動です。これからますますICTの活用が進んでいくと、「見えない相手」との交流もさらに増えていきます。

「時間や空間の向こうは直接見ることができないけれど、そこには見るべき人がいる」ことに配慮した行動をする力は、ますます大事になると考えます。見えない相手に対しても、「やさしさ」を発揮できるように子供たちの育成に努めてまいります。引き続き学校教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

授業参観・懇談会について

9月30日（月）より順次、学年ごとに授業参観・懇談会を行います。詳しい日程につきましては、8月30日（水）配信の「授業参観・懇談会について」をご確認ください。

懇談会では、前期の授業の様子や後期の予定に加え、「のびゆくすがた」等について説明します。

学年だよりについて

毎月末にホームページに掲載している「学年だより」ですが、後期より各学年の内容を「学校だより」にまとめ一本化します。

それに伴い、各学年の「学年だより」は10月号（9月末にお知らせ）までの掲載となり、11月号からは「学校だよりのみ」の掲載となります。どうぞ、よろしくお願いたします。